

聴講
無料

東京理科大学

宇宙教育 プログラム 講演会

3.12²⁰¹⁷
(日)
9:30~

会場 東京理科大学
神楽坂キャンパス
2号館1階211教室

定員 先着110名
(申し込み制)



代表者
向井 千秋 副学長
(宇宙飛行士)

時間	実施内容
9:30~11:00	特別体験(CANSAT実習)報告会
11:10~12:40	東京大学大学院工学系研究科航空宇宙工学専攻 中須賀真一教授 「超小型衛星が拓く新しい宇宙利用と宇宙工学教育の未来」
13:30~15:00	NASA Asia Representative Christopher Blackerby氏 “NASA: Exploring Space and Understanding Earth.”
15:10~16:40	京都大学宇宙総合学研究ユニット 土井 隆雄特定教授(宇宙飛行士)
16:50~17:20	閉講式



 **東京理科大学**
TOKYO UNIVERSITY OF SCIENCE

 **宇宙教育プログラム**
Team TUS for Space

申込み

聴講ご希望の方は、3月10日(金)AM9時までに以下のホームページからお申込みください。
<https://www.tus.ac.jp/uc/>

お問い合わせ

東京理科大学 宇宙教育プログラム事務局(大学企画部学事課 理数教育推進室)
〒162-8601東京都新宿区神楽坂1-3 TEL:03-5228-7329 FAX:03-5228-7330
MAIL: tus_uchu@admin.tus.ac.jp URL: <https://www.tus.ac.jp/uc/>

本プログラムは、文部科学省 宇宙航空科学技術推進委託費 委託事業(最先端宇宙科学技術で学ぶ「宇宙教育プログラム」の開発)によって実施されるプログラムです。

宇宙教育プログラムの概要

国際的に活躍できる次世代宇宙科学技術者の人的基盤の裾野拡大と構築を目的として、
最先端の宇宙科学技術による本物体験を通じて宇宙科学技術を理解し、
教育現場にその魅力を広く発信して興味の醸成を促すことのできる理科教員と、
宇宙開発・宇宙産業の将来を担う研究者・技術者を輩出します。

宇宙科学技術
人材基盤の強化

広い範囲への 宇宙科学技術の普及

魅力の発信と興味の醸成を
促すことができる

中学高校理科教員の輩出
研究者・技術者の輩出
宇宙教育教材の開発

[将来構想]

東京理科大学
宇宙教育研究活動拠点



宇宙科学技術の
普及と裾野拡大

輩出

形成

宇宙科学技術に 興味ある大学生

理科教員志望
研究者
技術者志望
宇宙への興味

受講

宇宙教育 プログラム

最先端で本物の知識と技術の修得
宇宙科学技術の正しい理解
魅力を発信し興味の醸成を促す力の向上
宇宙教育マテリアル開発技術の修得
国際感覚と世界的視野の醸成

協力
評価

学外協力者

- ・現役理科教員
- ・研究者、技術者
- ・国内外の宇宙飛行士
- ・関連機関、企業・サイエンスコミュニケーター等

将来

中高校生

宇宙科学技術への魅力の
浸透と興味の向上

社会一般

宇宙科学技術への興味
が広く社会に浸透

講義・実習・体験・交流
ハンズオントレーニング

本物の
知識

本物の
技術

本物の
体験

本物と
の交流

実施

東京理科大学

- ・宇宙関連研究実績
- ・教員養成ノウハウ
- ・OB教員のネットワーク
- ・実力主義的教育実績

等の有機的な連携